

2017年3月期

決算概要

2017年5月11日

(株)フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

# 2017年3月期 連結決算概要

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
売 上 高	640,572	653,976	13,404	2.1%
営 業 利 益	24,394	<b>22,319</b>	▲2,075	▲8.5%
経 常 利 益	32,400	<b>30,380</b>	▲2,020	▲6.2%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	22,835	<b>27,396</b>	4,560	20.0%

# セグメント別の売上高及び営業利益

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

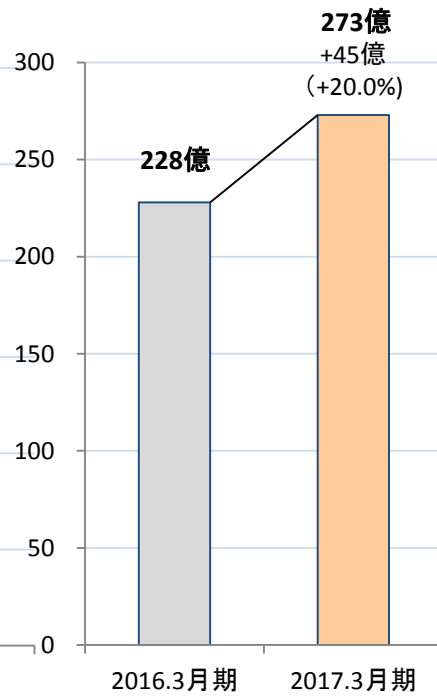
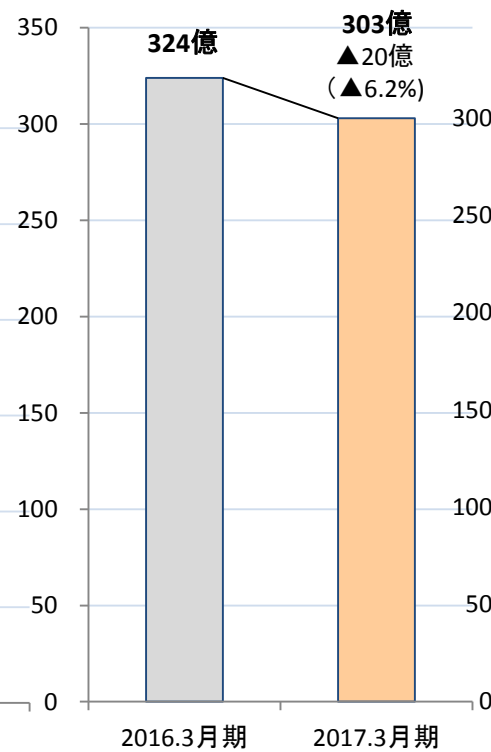
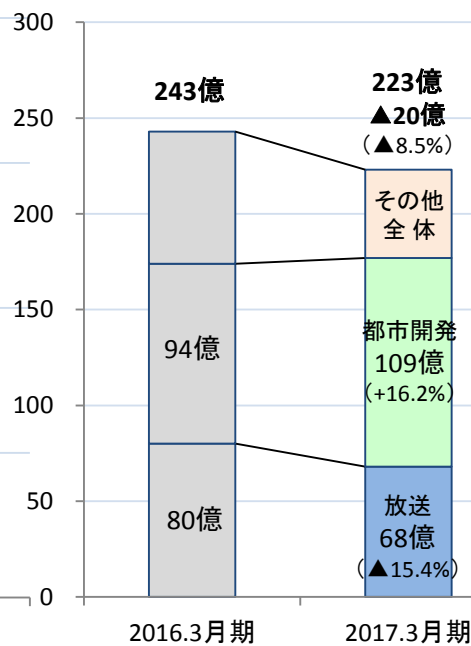
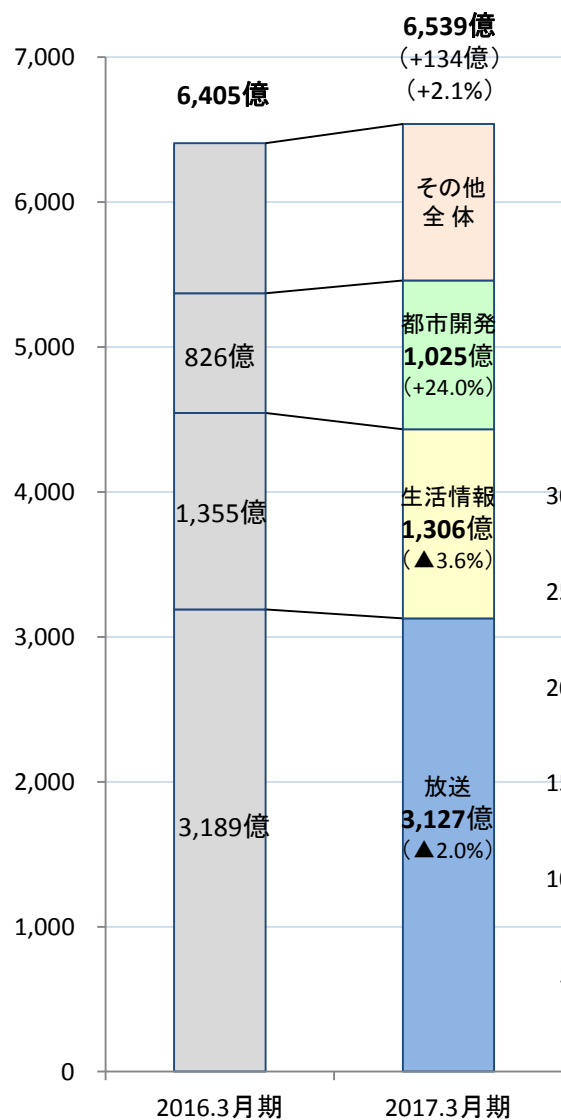
	事業セグメント									合計	調整額	連 損 計 算 上 結 益 書 額
	放 送 事 業	制 作 事 業	映 音 事 業	像 楽 業	生 活 報 業	広 告 事 業	都 開 事 業	市 発 業	そ の 他 事 業			
売上高	当期	312,721	49,292	48,071	130,694	45,476	102,501	29,221	717,979	▲64,003	653,976	
	前期	318,980	50,834	50,104	135,556	42,797	82,668	26,066	707,008	▲66,436	640,572	
	増減	▲6,258	▲1,542	▲2,032	▲4,862	2,678	19,833	3,155	10,971	2,433	13,404	
	増減%	▲2.0%	▲3.0%	▲4.1%	▲3.6%	6.3%	24.0%	12.1%	1.6%	—	2.1%	
営業利益	当期	6,830	1,819	1,071	952	384	10,968	245	22,271	47	22,319	
	前期	8,073	2,093	2,365	1,223	361	9,441	541	24,100	294	24,394	
	増減	▲1,243	▲274	▲1,294	▲270	23	1,527	▲296	▲1,828	▲246	▲2,075	
	増減%	▲15.4%	▲13.1%	▲54.7%	▲22.1%	6.6%	16.2%	▲54.7%	▲7.6%	—	▲8.5%	

# 2017年3月期 連結決算概要(前期比較)

＜主要会社 営業利益内訳＞

(単位:億円)

主要社	前期	当期	差額
フジテレビ	55	40	▲14
BSフジ	24	25	0
ポニーキャニオン	8	2	▲6
ディノス・セシル	12	8	▲4
サンケイビル	70	86	15
グランビスタ	27	19	▲8



売上高

営業利益

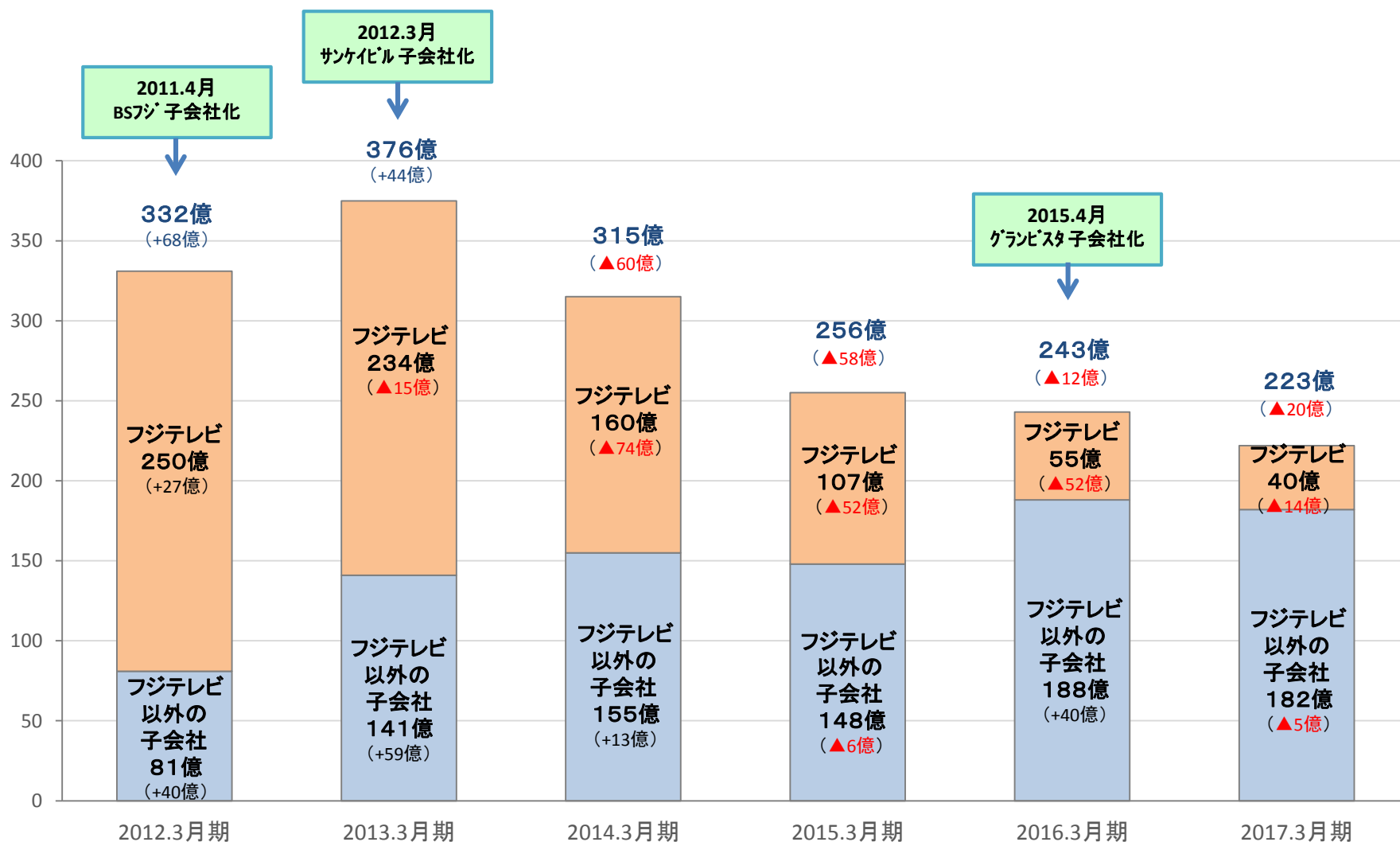
経常利益

親会社株主に帰属する  
当期純利益

# 2017年3月期 連結決算概要(年度推移)

## 通期連結営業利益 直近6年間の推移

※フジテレビ以外の子会社: 連結営業利益とフジテレビ営業利益の差額

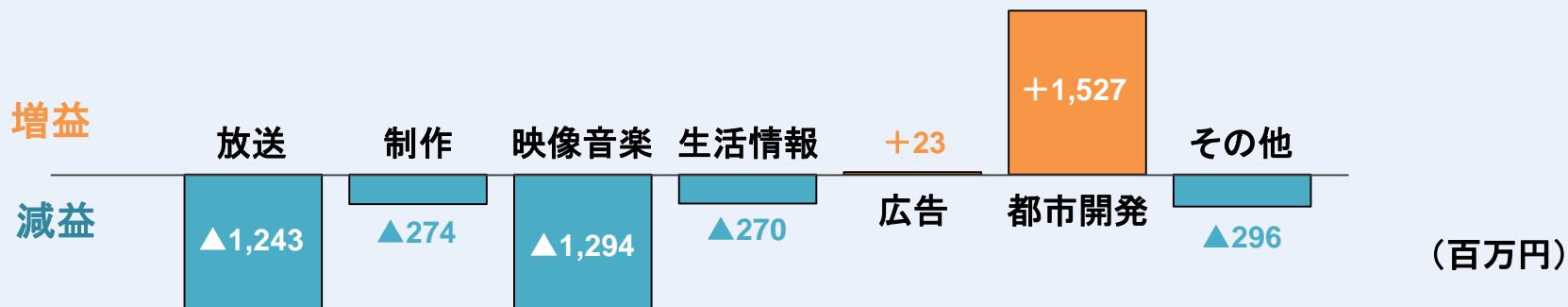


# 通期決算(4月-3月)のポイント

連結営業利益223億円

増収営業減益

営業利益 前期比較



## フジテレビ

- 放送収入減収
- 放送外ではイベント事業が貢献
- 効率的な費用コントロールを継続

## 生活情報 (ディノス・セシール)

- 下期にカタログ通販が伸び悩み減収減益
- 在庫管理の強化、非効率なカタログの中止等で体質は改善

## 映像音楽

- ポニーキャニオンはパッケージ販売が不振、ノンパッケージは拡大
- 前期の楽曲著作権売却益の反動

## 都市開発 (サンケイビル/グランビスタ)

- 資産開発事業が大きく貢献
- ビル事業、住宅事業も堅調で増収増益
- グランビスタは改修工事の影響等で減収減益

# <セグメント詳細>放送事業 会社別概要

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
フジテレビジョン	289,708	<b>280,550</b>	▲9,157 (▲3.2%)	5,506	<b>4,027</b>	▲1,479 (▲26.9%)
ビーエスフジ	16,761	<b>17,722</b>	961 (5.7%)	2,487	<b>2,571</b>	84 (3.4%)
ニッポン放送	14,475	<b>14,566</b>	90 (0.6%)	46	<b>42</b>	▲3 (▲7.8%)
その他及び セグメント内修正等	▲1,964	<b>▲117</b>	—	33	<b>188</b>	—
合計	318,980	<b>312,721</b>	▲6,258 (▲2.0%)	8,073	<b>6,830</b>	▲1,243 (▲15.4%)



# <セグメント詳細>制作事業 会社別概要

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
共同テレビジョン	15,785	<b>14,637</b>	▲1,147 (▲7.3%)	206	<b>356</b>	150 (73.2%)
フジクリエイティブ コーポレーション	14,162	<b>14,208</b>	45 (0.3%)	974	<b>1,128</b>	154 (15.8%)
その他及び セグメント内修正等	20,886	<b>20,446</b>	—	913	<b>333</b>	—
合計	50,834	<b>49,292</b>	▲1,542 (▲3.0%)	2,093	<b>1,819</b>	▲274 (▲13.1%)

# <セグメント詳細>映像音楽事業 会社別概要

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
ポニーキャニオン	35,611	<b>33,937</b>	▲1,674 (▲4.7%)	830	<b>225</b>	▲605 (▲72.9%)
その他及び セグメント内修正等	14,492	<b>14,134</b>	—	1,535	<b>845</b>	—
合計	50,104	<b>48,071</b>	▲2,032 (▲4.1%)	2,365	<b>1,071</b>	▲1,294 (▲54.7%)

# <セグメント詳細>生活情報事業 会社別概要

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
ディノス・セシール	119,662	<b>115,422</b>	▲4,239 (▲3.5%)	1,269	<b>816</b>	▲453 (▲35.7%)
サンケイリビング新聞社	10,356	<b>9,768</b>	▲587 (▲5.7%)	▲248	<b>6</b>	254 (-)
その他及び セグメント内修正等	5,538	<b>5503</b>	—	202	<b>130</b>	—
合 計	135,556	<b>130,694</b>	▲4,862 (▲3.6%)	1,223	<b>952</b>	▲270 (▲22.1%)

# <セグメント詳細> 広告事業 会社別概要

《2016/4～2017/3》

(単位: 百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
クオラス	42,797	<b>45,476</b>	2,678 (6.3%)	361	<b>385</b>	23 (6.6%)
セグメント内修正等	—	—	—	▲0	▲0	—
合計	42,797	<b>45,476</b>	2,678 (6.3%)	361	<b>384</b>	23 (6.6%)

# <セグメント詳細>都市開発事業 会社別概要

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	前期比	前期	当期	前期比
サンケイビル	44,718	<b>64,103</b>	19,385 (43.3%)	7,055	<b>8,625</b>	1,569 (22.2%)
グランビスタ ホテル&リゾート	28,563	<b>27,835</b>	▲727 (▲2.5%)	2,770	<b>1,922</b>	▲847 (▲30.6%)
その他及び セグメント内修正等	9,386	<b>10,562</b>	—	▲384	<b>421</b>	—
合計	82,668	<b>102,501</b>	19,833 (24.0%)	9,441	<b>10,968</b>	1,527 (16.2%)

# 営業外収益・費用の主な内容

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	前 期	当 期	対前期増減	
営業外収益				
受取配当金	2,255	2,452	197	8.7%
持分法による 投資利益	4,786	4,317	▲468	▲9.8%
その他	3,899	3,777	▲122	▲3.1%
営業外収益合計	10,941	10,547	▲394	▲3.6%
営業外費用				
支払利息	1,679	1,447	▲232	▲13.8%
投資事業組合 運用損	466	279	▲187	▲40.1%
その他	789	759	▲29	▲3.8%
営業外費用合計	2,935	2,486	▲449	▲15.3%

# 特別利益・損失の主な内容

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

		前 期	当 期	対前期増減	
特 別 利 益					
固 定 資 産	売 却 益	1	1,179	1,177	—
負 債 の 生 産	の の 益	—	4,253	4,253	—
そ の 他		407	294	▲112	▲27.6%
特 別 利 益 合 計		408	5,728	5,319	—
特 別 損 失					
減 損 損 失		825	949	123	15.0%
建 替 関 連 損 失		229	463	233	101.7%
段 階 取 得	に よ る 差 損	—	1,296	1,296	—
そ の 他		1,596	567	▲1,029	▲64.5%
特 別 損 失 合 計		2,652	3,276	624	23.6%

# セグメント情報(連結子会社)

セグメント	会社名	会社数
放送	フジテレビジョン、ビーエスフジ、ニッポン放送、 <b>仙台放送</b>	4社
制作	フジクリエイティブコーポレーション、共同テレビジョン、バスク、フジ・メディア・テクノロジー、NEXTEP、フジアール、バンエイト、共同エディット、ベイシス	9社
映像音楽	フジ・ミュージックパートナーズ、ポニーキャニオン、ポニーキャニオンエンタープライズ、エグジットチューンズ、フジパシフィックミュージック、シンコーミュージック・パブリッシャーズ、FUJI MUSIC GROUP、ARC MUSIC、ARC/CONRAD MUSIC	9社
生活情報	サンケイリビング新聞社、ディノス・セシール、リビングプロシード、ディノス・セシールコミュニケーションズ	4社
広告	クオラス	1社
都市開発	サンケイビル、グランビスタホールディングス、 <b>甲子園開発</b> 、サンケイ会館、グランビスタホテル&リゾート、サンケイビルウェルケア、サンケイビルテクノ、サンケイビルマネジメント、 <b>SKB USA</b> 、 <b>SKB Seattle</b>	10社
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト、 <b>フジゲームス</b> 、フジキャリアデザイン、FUJISANKEI COMMUNICATIONS INTERNATIONAL	6社
合計		43社

※赤色は当期から連結



# フジテレビの業績

# 2017年3月期 フジテレビ決算概要

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	前期	当期	対前期増減	
売上高	289,708	<b>280,550</b>	▲9,157	▲3.2%
営業利益	5,506	<b>4,027</b>	▲1,479	▲26.9%
経常利益	6,284	<b>4,540</b>	▲1,743	▲27.7%
当期純利益	3,348	<b>2,823</b>	▲525	▲15.7%

# 放送事業 収入と原価

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
放送事業収入	235,056	▲11,957	▲4.8%
放送収入	201,498	▲12,127	▲5.7%
ネットタイム	87,635	▲7,191	▲7.6%
ローカルタイム	13,037	▲964	▲6.9%
スポット	100,826	▲3,971	▲3.8%
その他 放送事業収入	33,557	169	0.5%
番組販売	17,593	▲316	▲1.8%
C S 放送・その他	15,964	485	3.1%
放送事業原価	161,882	▲6,866	▲4.1%

# スポット収入 業種別動向

2017年1月～3月

※管理ベース

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
化粧品・トイレタリー	11.5%	11.5%	▲6.7%
情報・通信・放送	14.0%	10.4%	▲30.6%
食品	7.2%	8.8%	13.5%
外食・各種サービス	9.8%	8.4%	▲20.0%
自動車・関連品	6.5%	7.4%	5.6%
金融・保険	7.5%	7.3%	▲10.1%
出版・エンタテインメント	6.2%	5.9%	▲10.6%
非アルコール飲料	4.9%	5.8%	10.2%
医薬品・医療用品	5.8%	5.2%	▲17.0%

業種	前年シェア	シェア	対前期増減
不動産・住宅設備	3.5%	4.8%	28.8%
衣料・身回品・雑貨	3.7%	4.3%	6.2%
電話サービス	3.5%	3.8%	0.2%
流通・小売業	3.8%	3.8%	▲6.8%
事務・精密・光学機器	2.8%	3.5%	17.6%
交通・レジャー・観光	3.2%	3.4%	▲0.8%
アルコール飲料	2.7%	2.1%	▲24.9%
家電・AV機器	1.0%	1.3%	14.1%
エネルギー・機械	0.7%	1.0%	29.2%
その他	1.8%	1.5%	▲22.4%

# 番組制作費

(単位:百万円)

	前期	当期	増減
第1四半期	22,206	21,599	▲2.7%
第2四半期	27,307	23,619	▲13.5%
上期	49,514	45,218	▲8.7%
第3四半期	22,881	21,709	▲5.1%
第4四半期	20,840	21,295	2.2%
下期	43,722	43,004	▲1.6%
通期	93,236	88,223	▲5.4%

※自社制作番組及び購入番組の直接費

# その他事業 収入と原価

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

	当期	対前期増減	
その他事業収入	45,493	2,800	6.6%
催物事業収入	17,784	6,644	59.6%
映画事業収入	8,369	▲1,293	▲13.4%
デジタル事業収入	7,198	▲1,103	▲13.3%
MD事業収入	5,058	▲518	▲9.3%
ビデオ事業収入	2,274	▲615	▲21.3%
その他の収入	4,808	▲314	▲6.1%
その他事業原価	37,682	2,399	6.8%

# 販管費及び営業外損益概要

《2016/4～2017/3》

(単位:百万円)

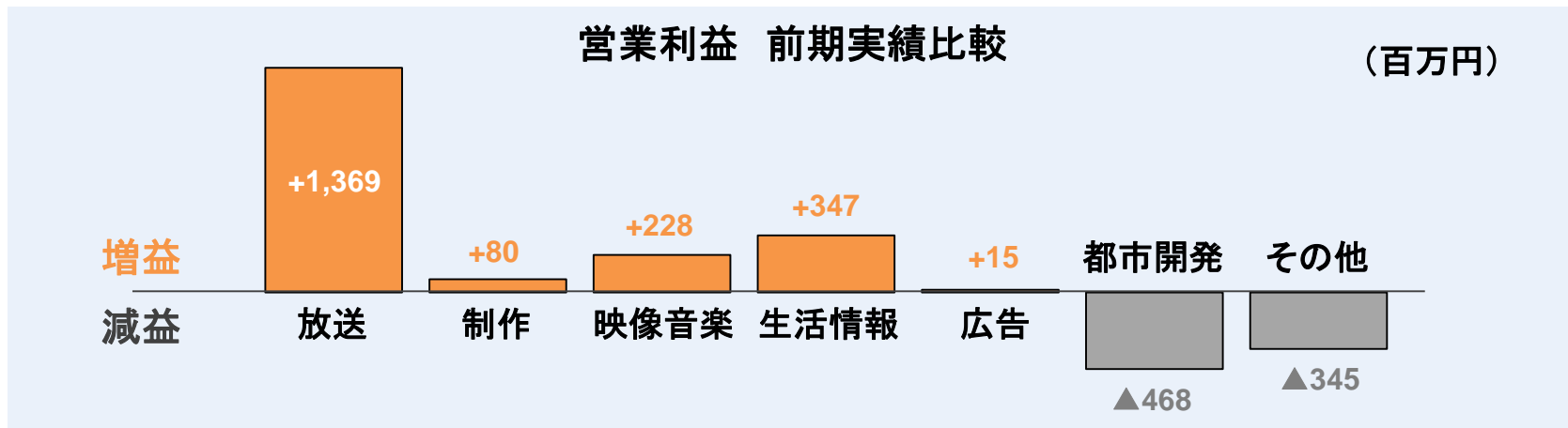
	当期	対前期増減	
販売費及び 一般管理費	76,958	▲3,211	▲4.0%
販売費	54,308	▲2,954	▲5.2%
一般管理費	22,650	▲257	▲1.1%
<b>営業費用合計</b>	<b>276,523</b>	<b>▲7,678</b>	<b>▲2.7%</b>
<b>営業利益</b>	<b>4,027</b>	<b>▲1,479</b>	<b>▲26.9%</b>
営業外収益	891	▲170	▲16.0%
営業外費用	377	94	33.3%
<b>経常利益</b>	<b>4,540</b>	<b>▲1,743</b>	<b>▲27.7%</b>

# 2018年3月期 業績予想



# 業績予想のポイント

## 連結営業利益予想235億円 増収営業増益を見込む



### フジテレビ

- 放送収入はタイム収入の減収を予想
- 効率的なコスト運用を継続、業績改善を図る

### 生活情報 (ディノス・セシール)

- 積極的な販促など売上拡大策で増収増益を見込む
- インターネットを活用し新規顧客獲得を加速

### 映像音楽 (ポニーキャニオン)

- 「進撃の巨人」シーズン2など期待作をラインナップ
- アニメ製作への参画など権利取得を強化、幅広い収益の獲得を目指す

### 都市開発 (サンケイビル/グランビスタ)

- 資産開発事業 引き続き業績貢献を見込む
- 新規オフィスビルが順次開業 収益基盤が拡大
- グランビスタは、引き続きホテルの高い稼働を見込む

# 2018年3月期 業績予想

(単位:百万円)

連結	上期		下期		通期		
	前期	当期予想	前期	当期予想	前期	当期予想	増減
売上高	327,601	317,900	326,374	343,600	653,976	661,500	1.2%
営業利益	13,301	9,100	9,017	14,400	22,319	23,500	5.3%
経常利益	17,735	12,800	12,644	17,700	30,380	30,500	0.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,732	8,800	14,663	12,500	27,396	21,300	▲22.3%

(単位:百万円)

フジテレビ	上期		下期		通期		
	前期	当期予想	前期	当期予想	前期	当期予想	増減
売上高	144,165	134,000	136,385	136,400	280,550	270,400	▲3.6%
営業利益	2,305	1,000	1,721	4,200	4,027	5,200	29.1%

	上期予想	下期予想	通期予想	
ネットタイム	▲11.9%	▲2.9%	▲7.6%	
ローカルタイム	▲0.3%	▲0.2%	▲0.3%	
スポット	0.1%	2.2%	1.2%	
放送収入合計	▲5.4%	▲0.1%	▲2.7%	(前期比)

# セグメント別業績予想【通期】

《2017/4～2018/3》

(単位:百万円)

	事業セグメント									合計	調整額	連 損 計 算 上 結 益 書 額
	放送 事業	制作 事業	映音 事業	像楽 業	生情 事	活報 業	広告 事 業	都開 事 業	市発 業			
売上高	2018.3月期 通期予想	300,900	50,400	50,000	135,700	43,500	106,900	31,800	719,200	▲57,700	661,500	
	2017.3月期 通期	312,721	49,292	48,071	130,694	45,476	102,501	29,221	717,979	▲64,003	653,976	
	増減%	▲3.8%	2.2%	4.0%	3.8%	▲4.3%	4.3%	8.8%	0.2%	—	1.2%	
営業利益	2018.3月期 通期予想	8,200	1,900	1,300	1,300	400	10,500	▲100	23,500	0	23,500	
	2017.3月期 通期	6,830	1,819	1,071	952	384	10,968	245	22,271	47	22,319	
	増減%	20.0%	4.4%	21.4%	36.5%	3.9%	▲4.3%	—	5.5%	—	5.3%	

# セグメント別業績予想【上期】

《2017/4～2017/9》

(単位:百万円)

	事業セグメント									合計	調整額	連 損 計 算 上	結 益 書 額
	放 送 事 業	制 作 事 業	映 音 事 業	像 楽 業	生 活 報 業	広 告 事 業	都 市 開 業	都 市 発 業	そ の 他 事 業				
売上高	2018.3月期 上期予想	148,100	25,000	25,600	63,500	21,500	47,000	15,000	345,700	▲27,800	317,900		
	2017.3月期 上期	158,641	24,186	23,134	61,738	22,199	55,893	14,181	359,975	▲32,374	327,601		
	増減%	▲6.6%	3.4%	10.7%	2.9%	▲3.1%	▲15.9%	5.8%	▲4.0%	—	▲3.0%		
営業利益	2018.3月期 上期予想	2,600	900	500	0	200	4,800	100	9,100	0	9,100		
	2017.3月期 上期	3,512	1,008	180	▲24	132	8,039	351	13,200	100	13,301		
	増減%	▲26.0%	▲10.8%	176.9%	—	50.7%	▲40.3%	▲71.5%	▲31.1%	—	▲31.6%		

# 設備投資計画と減価償却費

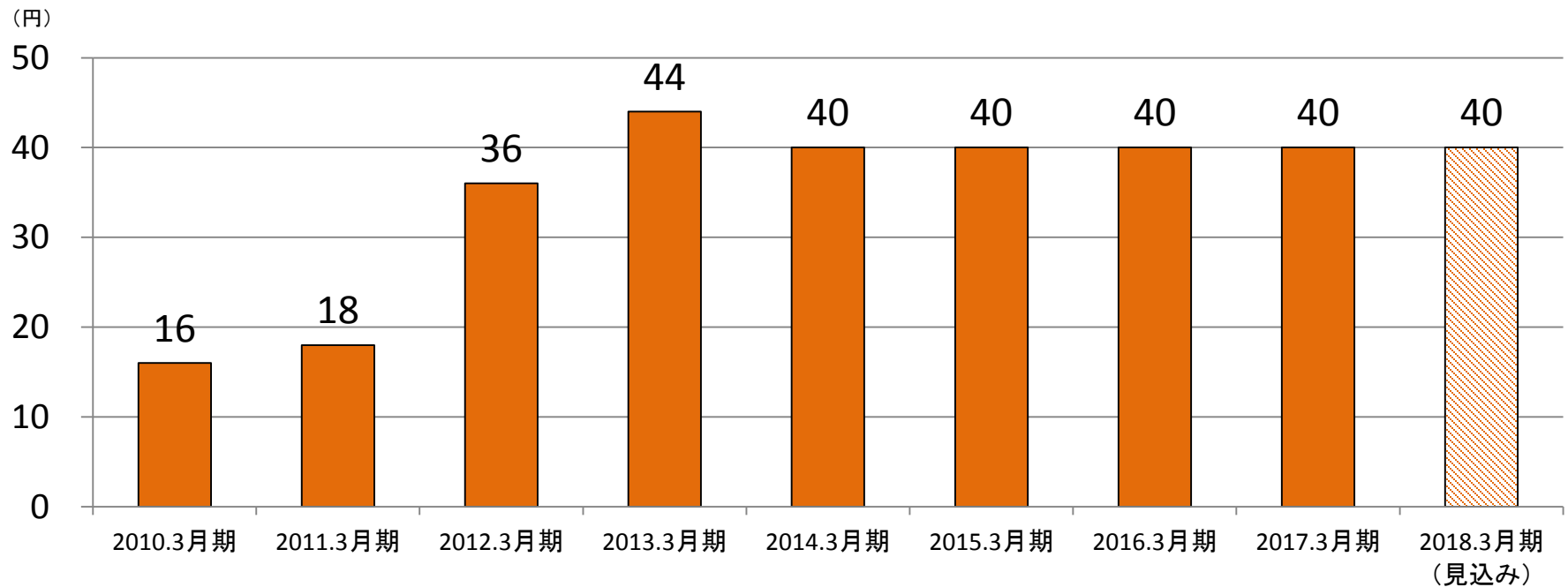
(単位:百万円)

		2017年3月期 通期 (実績)	2018年3月期 通期 (計画)	2019年3月期 通期 (計画)
設備投資額	連 結	39,957	48,100	44,200
	フジテレビ	4,590	9,800	11,000
	都市開発事業	30,331	34,200	28,300
	フジ・メディアHD	444	800	800
減価償却費	連 結	18,307	18,400	21,300
	フジテレビ	7,833	7,800	9,200
	都市開発事業	4,605	4,400	6,000
	フジ・メディアHD	2,273	2,400	2,000

# 株主への利益還元

目標配当性向40%を基本に配当の安定性等を考慮

2017年3月期 期末配当 20円 年間配当 40円  
2018年3月期 年間配当 40円（見込み）



※単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。